

会計名 一般会計			特別企画展開催事業				担当部	次世代育成部				
款	項	目					担当課	夢と学びの科学体験館				
3	2	4					担当係	夢と学びの科学体験館				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全									
		基本施策	次世代育成・子育て支援									
		施策の内容	子どもの居場所づくり									
	目的	市内の子どもたちを中心に広く科学の楽しさにふれる機会を創出し、次代を担う人材の育成に寄与することで、来館者満足度の向上及び施設の魅力向上を図る。			主たる内容	春・夏・冬の学校等の長期休業期間を中心に、科学等まつわる体験展示や、魅力的なプラネタリウム番組の投映等を行う。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画									
			根拠法令	児童福祉法								
		対象者	市民		事業期間	平成27年度～						
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画				
				・くるりんぱ 12月12日～2月7日 20,438人 ・つながる～UNITE～ 3月5日～3月31日 15,823人		・つながる～UNITE～ 4月1日～5月8日 26,306人 ・いきものワンダーランド 7月16日～8月31日 45,747人 ・みらいのおもちや箱 12月10日～2月5日 22,715人 ・光のマジカルワールド 3月4日～3月31日 19,048人		・光のマジカルワールド 4月1日～5月7日 ・夏休み、冬休み、春休みに特別企画展の実施				
成果		学校等の夏、冬、春の長期休業時に合わせて、企画展の開催及びテーマに合わせたプラネタリウム番組の投映をすることにより多くの来館者を迎えることができた。										
課題		来場者数も少しずつ増加しているが、費用対効果を精査し、企画等提供者選択をしっかりと行い効率的に事業が進められるようにする。										
指標名称（単位）					実績値		目標値					
活動指標	期間中来館者（人）	26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標		—	36,261	113,816	115,000	120,000						
他市との比較検証	同様の運営を行っている館が少なく、刈谷市と同程度の市において他科学体験において特別企画展も見当たらず、独自の企画であると思われる。											
C 事業コスト V	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳					
	事業費①		0	6,973	21,884	22,500	合計	21,884,035 円				
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	499,607 円				
		一般財源	0	6,973	21,884	22,500	委託料	21,384,428 円				
	職員人件費②		0	8,226	10,941	10,622						
	総事業費（①+②）		0	15,199	32,825	33,122						
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称						
28年度までの累積事業費		0										
30年度以降の事業費見込		0										

会計名			特別企画展開催事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	夢と学びの科学体験館
款	項	目		担当係	夢と学びの科学体験館
3	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	学校の長期休暇にあわせ特別展示を行うことにより、子どもたちの科学への興味を高めることができ、休暇中に行うことにより家族みんなで出かけることもできるため、家族みんなで過ごす時間を創出することもできる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	時期を限定して行うことにより、より興味を高めることができ、短期間に多くの動員を図ることができる。ただし、すべての時期が同様に集客を図れるわけではないため効率性を考える必要もある。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	理科教育、科学への興味を子どもたちから持たせることにより、教育効果を高めると共に、特別企画展開催により普段と違うものづくりや科学への興味を持たせることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	長期休暇中の子どもたちの居場所として家族ぐるみでも過ごせる場の提供をおこない、新たな来館者のきっかけ作りや再来館へつなげ、集客につなげられると共に多彩な科学的情報の提供等を行う。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
<p>学校の長期休暇中の子どもたちの居場所づくりとしての価値を高めるとともに、教育機関、民間との連携により、より専門性の高いプログラムの提供を行い、科学への興味、ものづくりへの興味をより多くの子どもたちに高めてもらえるよう努めていく。</p>					

会計名			一般会計 一ツ木児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	一ツ木児童館を適切に管理・運営をすることにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	一ツ木児童館の指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、地域児童館の管理・運営を行う。 開設場所 一ツ木福祉センター内				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン							
		対象者	児童・保護者		事業期間	平成10年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として刈谷市社会福祉協議会を指定し、一ツ木児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることができた。								
課題		前年度に引続き、新しい行事を展開し魅力的な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		一ツ木児童館開館日数（日）			307	309	307	309	309	
成果指標		一ツ木児童館利用者数（児童クラブを除く）（人）			18,808	16,083	17,048	17,300	18,000	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		8,327	8,560	8,527	8,719	合計	8,527,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	8,527,000円		
		一般財源	8,327	8,560	8,527	8,719				
	職員人件費②		1,056	1,567	1,954	1,897				
	総事業費（①+②）		9,383	10,127	10,481	10,616				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設管理事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	5								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	交通児童遊園を安全かつ効率的に管理運営することにより、屋外型児童厚生施設として子どもたちに健全な遊びの場を提供し、その健康を増進し、情操を豊かにする。				主たる内容	交通児童遊園の指定管理者として都市施設管理協会を指定し、施設の適正な管理運営を実施する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	児童福祉法						
		対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実績	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営した。		児童に健全な遊び場を提供し、その健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を安全で効率的に管理運営する。		
成果		児童に健全な遊び場でありその健康を増進し情操を豊かにする場としての交通児童遊園を、安全で効率的に管理運営することができた。								
課題		利用料金が安く本格的な遊具が揃っているというマスコミの情報提供により、施設の受入能力以上に人が集中し混雑することがあった。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		交通児童遊園開園日数（日）			290	286	281	300	300	
成果指標		交通児童遊園乗物利用状況（人）			1,332,598	1,449,297	1,378,308	1,400,000	1,450,000	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		96,866	100,457	105,815	115,926	合計	105,815,114 円		
	財源	特定財源	72,186	78,208	74,923	69,571	需用費	734,400 円		
		一般財源	24,680	22,249	30,892	46,355	役務費	30,915 円		
	職員人件費②		1,056	1,567	1,563	1,517	委託料	105,049,799 円		
	総事業費（①+②）		97,922	102,024	107,378	117,443				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0			28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0			交通児童遊園遊具使用料、行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入			
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			施設整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	5							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	交通児童遊園利用者の安全性・利便性の向上を図る。			主たる内容	利用者にとって快適な環境を整備するとともに、老朽化した施設の改修や補修を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	児童・保護者			事業期間	昭和50年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> ・気中開閉器高圧地絡継電器付取替工事 ・キッズコースター転落防止工事 ・ミニ新幹線排水工事 ・操作室内空調設置工事 ・エレベーター改修工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・日除けテント設置工事 ・ポセイドン安全ベルト設置工事 ・法面改修工事 ・移動販売車用コンセント盤設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・ふわふわドーム改修工事 ・駐車場フェンス設置工事 ・空調機設置工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ手洗い自動水栓化工事 ・園内休憩施設設置工事 	
成果		交通児童遊園の施設を必要に応じて整備・改修を進め、利用者の安全性・利便性の向上を図ることができた。							
課題		利用者の安全性・利便性を継続的に確保していくため、計画的に施設の修繕整備を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
成果指標		交通児童遊園乗物利用者数（人）			1,332,598	1,449,297	1,378,308	1,400,000	1,450,000
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		5,395	62,264	15,839	3,000	合計	15,839,280円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	15,839,280円	
		一般財源	5,395	62,264	15,839	3,000			
	職員人件費②		1,056	1,567	1,563	1,517			
	総事業費（①+②）		6,451	63,831	17,402	4,517			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			なのはな児童館管理運営事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館		
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館		
3	2	4								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	子どもの居場所づくり							
	目的	地域の児童館として、なのはな児童館を適切に管理・運営することにより、健全な遊びを通して児童の健康を増進し、情操を豊かにする。			主たる内容	なのはな児童館の指定管理管理者として医療法人光慈会を指定し、地域児童館の適切な管理運営を行う。 開設場所 老人デイサービスセンターなのはな2階				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	児童福祉法、児童館ガイドライン							
		対象者	児童・保護者		事業期間	平成23年度～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成することができた。		子どもたちに遊びや生活の援助、地域における子育て支援を行い、心身ともに健やかに育成する。		
成果		指定管理者として医療法人光慈会を指定し、なのはな児童館の管理運営を行うことにより、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにした。								
課題		前年度に引続き、子どもたちにむけての行事を展開し魅力的な児童館の運営に努める。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		なのはな児童館開館日数（日）			307	308	306	308	308	
成果指標		なのはな児童館利用者数（人）			8,576	9,151	10,800	11,000	11,500	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		4,050	4,187	4,244	4,389	合計	4,244,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,244,000円		
		一般財源	4,050	4,187	4,244	4,389				
	職員人件費②		1,408	1,959	1,954	1,897				
	総事業費（①+②）		5,458	6,146	6,198	6,286				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			プラネタリウム管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	プラネタリウムで一般投映・学習投映を実施し、子どもたちの星や宇宙への関心を高める。	主たる内容	○一般投映番組及び幼児、小中学校向け学習用番組の投映 ○プラネタリウムコンサート及びプラネタリウム講演会の開催 ○プラネタリウムの性能を維持するための保守管理					
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画					
		根拠法令							
		対象者	対象者を限定せず		事業期間	昭和56年度～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		プラネタリウム機器更新のため投映なし		・一般投映（オリジナル番組等の投映） ・学習投映（幼稚園、保育園年長・小学4,6年生・中学1年生） ・プラネタリウムコンサート ・プラネタリウム講演会		・一般投映 ・学習投映（幼稚園、保育園年長・小学4,6年生） ・プラネタリウムコンサート ・プラネタリウム講演会		・一般投映 ・学習投映（幼稚園、保育園年長・小学4,6年生） ・プラネタリウムコンサート ・プラネタリウム講演会	
成果		子どもたちの星や宇宙への関心を高めるため、更新したプラネタリウム機器により一般投映のほか、学習投映、特別投映を行い市内外の子どもたちをはじめ多くの人に鑑賞してもらうことができた。また、プラネタリウムの特性を活かしたコンサート、講演会を行い、広い年齢層の人にプラネタリウム施設を紹介できた。							
課題		より多くの人を楽しんでもらえるよう番組制作や投映方法について方策を立て、様々な番組等情報の提供を行うことにより、星や宇宙への興味を高め、より多くの来館者の確保に努める。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		プラネタリウム投映回数（回）		—	690	785	790	800	
成果指標		プラネタリウム入場者数（人）		—	47,357	47,312	50,000	52,000	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		314	10,339	23,297	25,408	合計	23,297,071円	
	財源	特定財源	0	5,852	7,547	8,761	旅費	156,280円	
		一般財源	314	4,487	15,750	16,647	需用費	4,892,664円	
	職員人件費②		3,520	6,659	7,815	7,587	役務費	2,700円	
	総事業費（①+②）		3,834	16,998	31,112	32,995	委託料	13,870,219円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0		プラネタリウム使用料			
		30年度以降の事業費見込		0					
					負担金、補助及び交付金		20,000円		

会計名			夢と学びの科学体験館管理運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	夢と学びの科学体験館	
款	項	目					担当係	夢と学びの科学体験館	
3	2	4							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	子どもの居場所づくり						
	目的	科学体験講座等を行い、科学の楽しさを体験できる機会を創出する。		主たる内容	○サイエンスショーの実施 ○館内施設機能を維持するための各種点検や清掃、保守管理、警備等の実施				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
			根拠法令	児童福祉法					
		対象者	市民	事業期間	平成27年度～				
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		_____		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 案内用デジタルサイネージの設置 館名表示看板の設置 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 		<ul style="list-style-type: none"> サイエンスショーの実施 加藤与五郎実験教室の実施 科学体験講座の実施 簡単工作の実施 	
成果		サイエンスショー企画運営業務を委託し実施した。同志社大学に依頼し加藤与五郎実験教室を実施した。科学体験講座、簡単工作を実施した。							
課題		来館者のニーズを捉えつつ、科学への興味を高めるサイエンスショー、科学体験講座、簡単工作を実施していく。引き続き同志社大学と連携し加藤与五郎実験教室を実施し、子どもたちにより深く科学への興味を持たせる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		来館者数（人）		—	164,724	191,908	200,000	210,000	
指標									
他市との比較検証		_____							
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費①		0	44,784	43,630	44,957	合計	43,630,302円	
	財源	特定財源	0	3,038	6,346	4,689	報償費	100,000円	
		一般財源	0	41,746	37,284	40,268	需用費	17,981,611円	
	職員人件費②		0	14,102	8,440	16,313	役務費	193,911円	
	総事業費（①+②）		0	58,886	52,070	61,270	委託料	23,718,962円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料、土地建物貸付収入、児童館事業費					
30年度以降の事業費見込		0		寄附金、実験ラボ参加料、簡単工作参加料					
						使用料及び賃借料	1,625,818円		
						負担金、補助及び交付金	10,000円		